

令和6年度 すくわくプログラム活動報告

(実施対象：3.4.5歳児クラス) 向原保育園



テーマ

交通

対象クラス

くり組(3.4.5歳児クラス)

設定理由

子どもたちが日常で目にする車や電車、道路や駅などの「交通」。
このテーマでは、「見て・乗って・体験する」ことを通して、交通の仕組みに関心を持ち、自分たちの暮らしとの関わりに気づくことを目指します。
また、ルールやマナー、社会で働く人の姿に触れることで、「人と人とのつながり」や「社会のしくみ」について学ぶこともねらいとしています。

活動回数

3回

活動期間

令和7年1月～2月

活動① 身近なものの・公共交通機関について知る



【実施日】 令和7年1月17日

【問 い】 乗り物に乗るときに必要なものは、なんだろう？

【準備物】 乗り物を利用したときの写真、乗り物に関する遊具、運転手の帽子

【活動内容】

🔍 ① 乗り物を探してみよう！

部屋の中から、乗り物の写真や遊具を自分で探して持ってくる活動をしました。
見つけた乗り物を「どんなときに使うの？」「乗ったことある？」と話しながら、自分の体験を言葉にする練習をしました。

「ぼくはこの電車でおばあちゃんの家に行ったよ！」
「救急車はけがしたときに来るんだよね」



🚗 ② 公共の乗り物ってなに？

「バスや電車に乗るとき、なにがいるかな？」と問いかけると、「おかね！」「きっぷ！」「携帯（ICカード）！」と、たくさんの声が上がりました。

みんなで集めた写真やおもちゃを、「公共の乗り物」「それ以外」に分類してみました。
乗り物のしくみや社会とのつながりを、子どもたちの経験から学ぶ時間になりました。

🎉 ③ 乗り物クイズ「私はだれでしょう？」

運転手さんの帽子をかぶった子がクイズ回答者になって、乗り物カードを持ちます。
周りの友だちはヒントを出して、回答者が何の乗り物かを当てるゲームです。

「ぶーぶー鳴るよ！」「タイヤが4つあるよ！」

みんなでヒントを出し合いながら、乗り物の名前や特徴を楽しみながら学びました。

活動② 電車やバスに乗る経験を通して、マナーや利用の仕方を知る

【実施日】 令和7年2月5日

【問 い】 「電車やバスに乗るとき、どうすればいいの？」
子どもたちが普段何気なく見ている電車やバス。でも実際に使うにはどうしたらいいのか？どんなマナーがあるのか？
実際に公共交通機関を利用する体験を通して、学びを深めました。

【準備物】 お財布、お金

【活動内容】

① 「公共交通機関って覚えてる？」

前回の活動で登場した「公共交通機関」の写真を使いながら、子どもたちと振り返りをしました。

「電車、バス、モノレール…車と何が違う？」

「乗るために必要なものは？」と、クイズ形式で思い出していききました。

「バスはお金を払うけど、パパの車は払わないよね！」
「切符がいる！携帯でも乗れるよ！」



② 「ほんとにそうかな？じゃあ確かめに行こう！」

この日は「のりもの調査隊」になって、実際に電車とバスに乗りに出発！

出発前には「どんな人が使ってる？」「お金はいくら？」「ルールやマナーは？」など、観察のポイントをみんなで考えました。

③ 実際に乗ってみよう！

  行き：年長さんと年少さんがペアになって切符を買うところから挑戦！

- ・ 東大和市駅から乗車し、玉川上水駅まで電車で移動
- ・ 駅のホームでモノレールを見たり、乗客の様子を観察してきました

 帰り：年中さんが切符を買う役割。

- ・ 玉川上水駅から東大和市駅に戻り、そこから西武バスに乗車
- ・ 梅の原住宅で下車し、園まで歩いて帰りました。

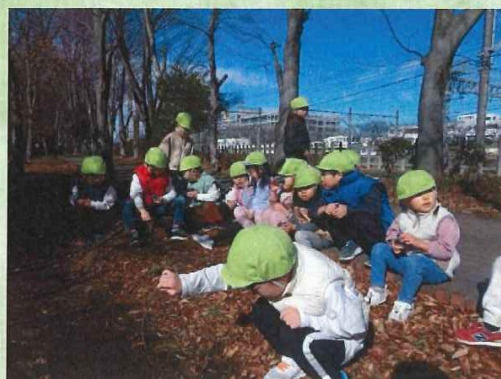
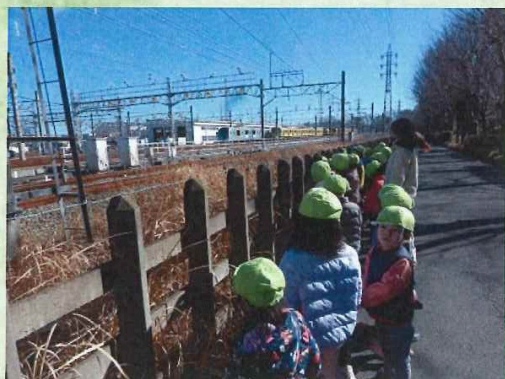
★ 学びと気づき

この体験を通して、子どもたちはこんなことを学びました

- ・ 切符の買い方、改札の通り方
- ・ 車内でのマナー（静かにする、席を譲る、順番を守る）
- ・ 公共の場での過ごし方や、他の人への配慮



環境認識「交通」園外保育



今日は玉川上水駅へ電車とバスを利用してきました！終始ワクワクが止まらない様子でしたが、真面目な一面もみられました^^切符の券売機ではペアで交代しながら「ここ押すんだよね」と確認しながら購入し、改札では「通ったら切符とるよ！」と声をかけ、車内ではマナー良く落ち着いて過ごすことができていました♪公共交通機関がどんなものなのか、それぞれ感じたことを次は言葉やあそびで繋げていきたいと思います。

活動③ 給食室に頼まれた野菜を乗り物を利用して買いに行こう！

【実施日】 令和7年2月10日

【問 い】 「給食に使う野菜を、自分たちで買いに行くにはどうしたらいいの？」
電車やバスの使い方を学んできた子どもたち。今度は、実際にそのスキルを使って、給食室から頼まれた野菜を買いに出かけました！

【準備物】 お財布、お金

【活動内容】

① おさらいと目的確認

前回の公共交通機関の体験をふり振り返りながら、今回のミッションを伝えました。

📍 行き先は「花小金井」。給食室から頼まれた野菜を買いに、電車で4駅先の八百屋さんへ向かいます。

「どんな乗り物に乗った？」「誰が運転してた？」「どんなマナーがあった？」など、前回の経験を振り返りながら、「どうやって行けばいいかな？」と子どもたちと一緒に考えました。



② 電車に乗って、野菜を買いに出発！

目的地が遠いため、年少さんは園でお留守番。

今回は年中・年長児がペアになって、買い物ミッションに挑戦です。



- 🚶♂ 東大和市駅まで徒歩で移動
- 🎫 年中・年長ペアで切符を購入し、電車に乗車
- 🚶 目的地の花小金井駅で下車
- 🛒 保護者が営む「まいど青果店」で買い物体験



買った野菜は：玉ねぎ・じゃがいも・にんじん・ブロッコリー・みかん🍊

③ 気づきと発見がいっぱい！

前回の体験では1駅だけでしたが、今回は4駅も移動。

「駅が増えると、切符の値段が上がるんだ！」

「切符に番号が書いてあるよ！」など、たくさんの発見がありました。

🍊 そして…クラスでの“おすそわけ”

買ってきたみかんは、園に戻ってからクラスみんなで1人1つずつ食べました。

「自分たちで買ったみかん、美味しい！」という声も。



【ドキュメンテーション】



今日は、2回目の園外保育（環境認識：交通）で電車に乗り、花小金井駅のまいど青果まで買い物に行ってきました。前回は1駅でしたが、今回は4駅だったので目的地が遠いと切符も高くなること・切符には番号があることなどいろいろな発見がありました。まいど青果では、給食さんで頼まれた玉ねぎ・じゃがいも・人参・ブロッコリー・みかんを買い、帰園後、ミカンを1個ずつ食べました。共通体験ができ、子どもたちも楽しそうでした

全体の振り返り テーマ「交通」

3回の活動を通して、子どもたちは「交通」という身近だけれど奥深いテーマに触れ、主体的な行動・発見・気づきを積み重ねていきました。

身近な乗り物から、子どもたちは社会の仕組みや生活の工夫に気づいていきます。遊びを通して学ぶことで、「知っている！」「わかった！」という気持ちや、次の学びへの意欲へとつながりました。

日常のなかにある公共交通も、子どもたちにとってはたくさんの発見と学びの宝庫です。実体験を通して得た気づきは、自分と社会との関わりを理解する第一歩。活動のたびに、「次はどうする？」「これはなんで必要？」と自ら問いを立てる姿が見られ、探究心と社会性の芽が確実に育っています。

社会とつながる体験は、子どもたちに主体性や責任感、達成感をもたらします。「電車に乗って買い物する」という経験は、生活力の芽を育てる貴重な学びの機会となりました。

今後も、子どもたちが“本物の体験”を通して育つ時間を大切にしていきます。